ト思ヒ、若シ皆ヨリガ他ノ人々カラ、ワザ迫デ不安ヲ感ズルト云フヨウナコトデアレバ、會社デハ警察トモ相談シテ出来ルノケノ手段ヲ盡シマスカラ、安心シテ出勤シテ貰ヒタイ。若シ皆サンノ身体ニ危險ノ感ゼルヤウナラバ、二十三日カラ直ニ出勤シナクトモ、少シノ平穏ニナルノ候ツテ出勤シテ貰フデモ差支ヘナイカラ、之カラ出勤シヤウトノ意志ガアルナラバ『出勤シタ』ト云フ葉書ヲ書イテ貰ヒタイト度イ。

但シコノ葉書ヲ皆サンガ書イタコトハ會社デハ實行委員ニモ誰ニモ絶対ニ秘密ニシテ置クカラ安心シテ貰ヒタイト度イ。

若シ一旦出勤シテ見テ、途上デ危險デモアル様ナラバ警察トヨク話シ合ツテ適宜ノ處置ヲトルカラ、葉書ヲ一ツ手紙ナリ又ハ口頭デ申シ出テ貰ヘバ出来ルダケ保護ノ方法ヲ取ルカラ

特秘第六七九号

大正拾年六月二十日

内務大臣　大阪府知事　池松時和殿

警視總監　同　次官　床井茂太郎殿

京都、兵庫、神奈川、愛媛、福岡、佐賀、長崎、鹿児島、愛知、廣島、静岡、栃木、群馬、宮城、北海道　各府縣道長官殿

住友電線製造所ニ於ケル労働爭議ニ関スル件（第八報）

一、昨貳拾日既報ノ通リ職工側ハ團体的ニハ今夜天王寺公會堂ニ於テ開催ノ演説會ニ臨マサルコトトナリタル結果之ニ趣キタル者僅々貳百名内外ニ過キス而カモ今演説會ハ静穏裡ニ解散セシモノニテ從ツテ十九日夜ニ計画セル今演説會終ル後ニ於